

設立趣旨書

1 趣旨

私たち「とも育ち SORA」は、子どもと大人が、ともに育ち合える社会の実現をめざして活動する非営利団体です。

子どもは本来、みずから育とうとする力を持っています。自分の想いや願いを、そのままに受け止めてくれる大人とのあたたかな関係の中で、子どもは安心して自分の世界を広げていきます。やってみたい気持ちを重ねながら、挑み試す姿を見守られつつ、自分なりのやり方を見つけていく、そんな日々の中で、子どもは他者と出会い、世界と出会い、自らを育んでいきます。

人は本来、共同養育と呼ばれるように、社会全体で子どもを育ててきた存在です。祖父母やきょうだい、近所の人や保育者、そして通りすがりの大人に至るまで、さまざまな人との関わりが子どもと親の支えとなってきました。けれども今、社会とのつながりが薄れ、かつて自然に受け継がれてきた子育ては、家庭という限られた空間と少人数の手に委ねられるようになっていきます。その結果、誰かに頼ることが難しくなり、孤立のなかで親となり、育児を担う人が増えているのが現状です。

子どもが健やかに育つためには、安心して過ごせる環境と、多様な人の手やまなざしが欠かせません。子育ても親だけが担うものではなく、親もまた悩み揺れながら子どもとの関わりを通して育っていく存在です。だからこそ、子ども自身の声に耳を傾け、親の思いや葛藤に寄り添い、多様な人々が力を合わせ、互いに支え合う関係が必要です。

かつて当たり前であった「共同で子どもを育てる営み」が薄れつつある今だからこそ、子どもも親も、子どもに関わる人たちも、そして社会全体が安心して育ち合える環境を、共に育んでいきたいと願っています。そのために私たちは、法人格を得て「とも育ち SORA」として活動し、親子が安心して集えること、子どもの成長発達を理解し寄り添うこと、関わる大人が子どもの声に耳を傾けるための学びを深めることを大切にしながら、人と人とが出会い、つながり、共に育ち合う場を築いていきます。

2 申請に至るまでの経緯

2016 年より地域で子育て応援の会として、公園でみんなが集い遊べるようにと始めた外遊びの広場「おそらのしたで♪」、子ども理解を深め大人の学びの場をつくる団体として、子どもの発達を専門的に支援する仲間と共に立ち上げた「大きな森と小さなどんぐりたち」で活動を重ねてきました。さらに、その活動が行政や地域から評価され、2018 年仲間と共に設立した「子どもパートナーズ HUG つこ」では、地域で子どもの育ちと子育てを応援する多様な活動を展開してきました。その歩みをさらに専門的に、発展的に、確かなものとして続けていくため、私たちは「とも育ち SORA」を設立します。

2025 年 9 月 20 日

NPO 法人とも育ち SORA

設立発起人代表 梯 裕子